



令和7年度 南城市立船越小学校 グランドデザイン

(チームふなこし みんなの学校)



【学校教育目標】

○ かしこい子 (知育) ○ 心豊かな子 (徳育) ○ たくましい子 (体育)

〈めざす児童像〉 いきいきと学び、しっかり考え、もくもく努力する子ども

知識及び技能	学んだ知識を実生活で活かせる子
思考力、判断力、表現力等	自分の考えを持ち、よりよく考え、発表ができる子
学びに向かう力、人間性等	自分の目標に向かって、努力する子

本校で育成する児童の資質・能力

知識及び技能 何ができるようになるか	一人一人に確かな学力を形成し、互いの考えを交流することを通して、基礎的・基本的な知識及び技能を培う。
思考力、判断力、表現力等 できることをどう使うか	基礎的・基本的な知識及び技能を活用して課題の解決に必要な思考力、判断力、表現力等を育てる。
学びに向かう力、人間性等 学びを人生や社会にどう生かすか	自分自身の学習の課題をもとに家庭学習が進められる子を育てる。 (キャリア教育の実践を通して)

視覚的カリキュラムの効果的な活用

(見える化)

学びプロジェクト

- ・主体的対話的なまなびの授業改善 (校内研究との統一)
- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実
- ・「自学自習力」「自立した学習者」を育む取り組み
- ・「ふなっ子5つのきく」の定着
- ・ICT機器の積極的な活用



連携

心プロジェクト

- ・支持的風土の醸成
- ・ふなっ子5ルールの定着
- ・いじめや暴言・暴力の根絶を中核とした人権意識を育む
- ・生活アンケートや教育相談、日常の観察による問題の早期発見、初期対応、早期解決

重点目標

常に自分ごととしてとらえ目的意識を持ち、様々な人と協働し、課題解決ができる児童の育成

健康・安全プロジェクト

- ・望ましい生活習慣の育成
- ・一校一運動を核とした継続的な体力づくりの推進
- ・防犯・防災訓練や交通安全指導等を通した「自分の命は自分で守る」意識の喚起と対応力の育成



連携

ドリームプロジェクト

- ・キャリアパスポートの取組の推進
- ・児童の「自立」を目指した取り組み
- ・家庭・地域の「人・もの・こと」を生かした体験活動の充実
- ・役割意識を持たせ、自己有用感を育む児童会活動、委員会活動、当番活動の充実
- ・スタートカリキュラムの充実



- *コミュニティスクールの推進を図る。
- *保護者や地域の声を学校運営に反映させる。
- *家庭・地域との「共育・協育・響育」を推進する。
- ※80周年記念事業の実施

地域資源の活用

教育活動の改善

学校業務改善の推進

ウェルビーイング体制

学校評価

3軸・6視点の実感

安心・安全の確保

自立・協働・創造

P T A 活動の活性化

